

(3) 非対面でのコミュニケーション

対象校種：小学校、中学校

テーマ：SNSでのトラブル

1 本時の目標

インターネットを利用したコミュニケーションツール等の投稿がどのような影響を自分や他者に及ぼすかを理解させ、情報の安全な取り扱いについて、正しい知識を持ち、他者や社会への影響を考えて行動できるための判断力を養う。

2 学習指導のポイント

- 文字でのやり取りでは、真意が伝わりにくく、誤解が生じる可能性があることを理解させる。
- インターネット上に出回った情報は回収が困難であることを理解させる。

3 授業実施前の準備や留意点

コミュニケーションツール等の利用状況や不適切な投稿経験、コミュニケーションツールに関するトラブルや対処方法について、アンケート調査を実施し、児童生徒の実態を把握しておく。導入時に表やグラフにまとめ、授業の導入時でコミュニケーションツールのよいところや便利なところを踏まえて、どのように利用していくべきかを考えるために利用します。

4 情報モラル指導モデルカリキュラム表への対応

小学校 a3-1：他人や社会への影響を考えて行動する

中学校 a4-1：情報社会における自分の責任や義務について考え、行動する

5 本時の展開

学習活動	指導上の留意点	評価 (評価の観点)
導入【5分】 ○非対面でのコミュニケーションの方法や問題点について、考える。	<スライド(3)-1～5> ○コミュニケーションツールは便利な点もあるが、気をつけるべき点があることを押さえ、本時の課題につなげる。	
<div>めあて(インターネット上に投稿するとき、どのようなことに気をつけたらよいか考えよう)</div>		
展開【30分】 ○コミュニケーションツールの適切な使い方について、知る。 ○事例1について、トラブルの原因を考える。	<スライド(3)-6～8> <スライド(3)-9～12>	
<div>発問①「このやりとりのどこに問題点がありますか？」</div>		
○事例2について、トラブルの原因を考える。	○「ぼくは、いいよ。」という表現には2通りの意味があることに気づかせる。 ○会って話すと伝わるが、文字だけのやりとりでは意図が伝わりにくいことを理解させる。 <スライド(3)-13～18>	

<div>発問②「あなたなら、勘違いをしているA子さんにどう教えてあげますか？」</div>		
<p>○スライドをみて、トラブルを回避するためにどのように行動すべきか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花子の意図を確認する ・A子さんの誤解を解くように、説明する <p>○NHK スマホ・リアル・ストーリーの教材「2016 第5回送った写真のゆくえは…scene02～scene08」を視聴する。(全体)</p>	<p>○実際に同じような場面に遭遇したときに、行動できるようにする。</p> <p><スライド(3)-19～23></p> <p>○登場人物の写真を黒板に掲示するなど児童が混乱しないようにする。</p>	<div>十分満足できると判断される状況</div> <p>○撮影された画像の正しい扱い方について理解し、適切にコミュニケーションをとることができる。</p>
<div>発問③「なぜ、このようなことになってしまったのでしょうか？」</div>		
<p>○問題点についてワークシートに書き、グループで話し合い、発表する。</p> <p>【ゆい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不用意に自分の画像をいずみに送った <p>【いずみ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人の許可なく、写真を送った ・写真の使い道を山本に聞かなかった <p>【山本】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆいやいずみの許可なく写真を加工した ・加工した写真を広めた <p>【周りの人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもしろいからといって広めた 	<p>○インターネット上に公開した画像は回収ができないことを理解させる。</p>	<div>努力を要する状況への手立て</div> <p>○他人の意見を聞くことにより、それぞれの立場によって、考え方や感じ方が異なることに気づかせる。</p>
<div>発問④「トラブルにならないためには、どのようなことに気をつけたらよいのでしょうか？」</div>		
<p>○どのように行動すれば防ぐことができたのかをグループで話し合い、発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の写真で遊ばない ・写真は許可を得てから送る ・家庭のルールを決める ・この先どのようなことが起こるか考える 		
<p>まとめ [10分]</p> <p>○インターネット上への発信や写真を投稿するときには、どのようなことに気をつけたらよいのかを考え、グループや全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段やってはいけないことは投稿しない ・投稿しても問題がない内容かどうかを考える ・他人への影響も考えて行動する 	<p>○日常モラルとインターネットの特性の両方を合わせて考え、投稿してよいかを判断することが重要であることを理解させる。</p> <p>○インターネットを正しく使うことで、便利で豊かな生活が送れることにも気づかせる。</p>	

平成28年度に舞鶴市立中筋小学校、与謝野町立加悦小学校で実践された授業を元に作成しました。

6 参考資料

NHK for School スマホ・リアル・ストーリー 第5回 送った写真のゆくえは…

http://www.nhk.or.jp/sougou/sumaho/?das_id=D0005180215_00000

友達の「いずみ」は「ゆい」の写真を許可なくクラスの「山本」に送ったところ、山本はゆいの写真でおもしろ画像を作り、グループに投稿し、拡散していきます。